



『ぐりとぐらの
おきゃくさま』
なかがわりえこ と
やまわきゆりこ
福音館書店

ぐりとぐらが森で見つけた大きな足跡をつけていくと、そこはふたりの家でした。けれど、おきゃくさまの姿は見当たりません。カステラを焼くにおいにつられて台所へとびこむと、赤いズボンに白いひげのおじいさんが「クリスマス おめでとう」と焼きたてのケーキをくれました。

おじいさんの正体は明言されていませんが、ちりばめられたヒントに、子供たちは「おきゃくさま」がだれなのかきつと気がつくことでしょう。クリスマスに読みたい一冊です。

→ 季節にあわせてよみたい「ぐりとぐら」のおはなし
『ぐりとぐらのえんそく』『ぐりとぐらのかいすいよく』
『ぐりとぐらのおおそうじ』など
(なかがわりえこ と やまわきゆりこ 福音館書店)
